

第2回 名古屋市男女平等参画審議会（11期）

日時：令和6年1月9日（火）午前10時00分から午前10時50分まで

場所：名古屋市役所西庁舎 12階 西12C会議室

出席者：名古屋市男女平等参画審議会委員 13名

スポーツ市民局長、市民生活部長、男女平等参画推進室長

傍聴：0名

記者：0名

1 開会

2 スポーツ市民局長あいさつ

3 議題

（1）第10回男女平等参画基礎調査について

（男女平等参画推進室から説明）

質疑応答

【会長】

皆さんからいただいた意見を踏まえて、事務局の方から見解を示していただいた。ただいまの説明に関して、何かご質問ご意見よろしくお願ひいたします。

私の方から1点よろしいか。F4-1について、事前に送付された資料は「妻のみ就業」「夫のみ就業」となっていたところ、「配偶者・パートナーのみ就業」に変更したということで、F4でパートナーという言葉が使われていて、F4-1でパートナーという言葉ではなく妻・夫が使われていることは違和感を感じていたので、その修正について賛成。ただ1点、そうすると例えば男女のカップルで妻のみ就業の場合と、夫のみ就業の場合の、例えば性別役割がどうなっているかについてはうまく補足できるのか。

【事務局】

F1の性別についての設問で、自身が女性か男性かというところとクロスをすることで分かると考えている。もともと案としてお送りしていたものは「妻のみ就業」「夫のみ就業」という形で、確かに事務局の中でも違和感があったが、単純なクロス集計ですべての質問項目が分析できるということを重視した案ではあった。ただ、やはり会長ともご相談して今の案とさせていただいている。

【会長】

F1とF4-1をクロスさせるということだと、例えばF1で「女性」を選んで、F4-1で「配偶者・パートナーのみ就業」を選んだ場合はどういう分類項目になるか。配偶者・

パートナーの性別が男性の場合も女性の場合もある。女性の場合は少ないと思うが、中に含まれてくる。それは一つのカテゴリーとしてクロス集計をするということによろしいか。

【事務局】

その通りである。

【会長】

私からは以上。他の方はいかがか。

【委員】

F 4－2が「妻のみ就業」「夫のみ就業」になっているがどう理解すればよいか。

【事務局】

修正が漏れており申し訳ない。「自分のみ就業」、「配偶者・パートナーのみ就業」に修正させていただく。ご指摘感謝する。

【委員】

問 10 について、「少子化対策になると思う」は他の選択肢と比べてレベル感が異なるのではという意見がある。部会の方でどういう議論があったが失念してしまい申し訳ないが、個人的には戻しても良いのかなと思う。その理由としては、男女平等参画というのは少子化対策が目的ではないはずだが、そこが結び付けられてしまっている気がする。男性が育児休業することと、少子化対策とを直結して考えている方がもしかしたらみえるかもしれないので、戻しても良いと思うがどうか。

【事務局】

事務局でも検討した際、なかなか一般の方が、まず少子化対策を選ぶのかという疑問があった。それぞれの選択肢一つ一つによって少子化対策に繋がっていくところはあるが、選択肢として入っているのはレベル感が違うのではという思いで今の案とさせていただいた。

【委員】

自分の実務の中で年配の方と話をしていると、若い方が子どもを作らないのは経営の課題だということで、少子化対策という話が出てくる。レベル感が違うということはないのではないか。

【会長】

これはどこかの調査から参照して作成した設問だったか。

【事務局】

他都市の調査を参考にしつつ、部会でも検討しながら、事務局でも検討して、今このような案になっている。

【会長】

他都市の調査では少子化対策というのは入っていたか。例えば、入っていた調査で「少子化対策になると思う」という回答の割合が高ければ残す必要があると思うし、非常に低い値であれば「その他」という選択肢があるという考え方もあるかなと思う。

【事務局】

横浜市の調査では、少子化対策になるという回答の割合が4番目くらいに多く、割合としては44%程度であるため、戻すということにしたい。

【会長】

少子化対策については、選択肢に戻していただけるとのこと。

(2) 部会の設置と付議事項について

(男女平等参画推進室から説明)

質疑応答

【会長】

中間評価部会を設置して、皆さんの意見を踏まえたものを審議会に提案して意見を作っていきたいと考えている。部会での審議は1回集まるというイメージで良いか。

【事務局】

そのように考えている。

【委員】

別の市で同じようなことをしたことがあるが、結構委員の皆さんが細かいところまで指摘して意見をしても、現実、期限が迫っていて、各部局が実際の活動の見直しや詳細な計画を改めて考えるというのがやりづらいような日程だった。要は、言い方は悪いが、原則この方向でいくことありきのような場面があった。名古屋市ではないが。

今回も1回集まって意見や報告を出して、審議会に出した報告というのはもう最終に近いので、現場レベルから見ると、今頃そんなこと言われても感みないなことが結構あったりする。中間見直しはとても大事なので喜んでやらせていただくが、スケジュール的には結構タイトという印象がある。11月にはほぼ確定していくという手続きを考えたときに、意見を申し上げて、どの程度それが最終の計画期間終了までの各部署の事務事業の見直しとか、指標の再検討とかに反映できる可能性があるのかということだけが若干気になっている。

手続き的なルールも色々あると思うが、意見を言わせていただく以上は、何らかの可能性みたいなものがあるということで参加させていただけると嬉しい。

【会長】

スケジュールに関して、中間見直しの意見が実際に計画の実行にどれぐらい反映される余地が残っているのかというご意見かと思うが、いかがか。

【事務局】

この計画期間は5年間で予定しており、目標に向かってそれぞれ推進している。推進状況は毎年実績を公表しているが、今回の中間評価は、計画を半分やってきて、どれぐらい出来て、どういうところに力を入れていったらいいかといったところをご意見いただく。おっしゃる通り、なかなか成果指標の見直しというところになると相当ハードルは上がるが、事業の中で見直すべきことがあれば、所管部署にも審議会からの意見はお伝えさせていただき、出来るところはいただいた意見を踏まえて、次の実行に移していくという考え方で進めていく。

【委員】

事務局は間に挟まれるので大変になる。言い過ぎてそこにはまってしまうということも避けたい。そういう意味で、スケジュールに多少なりとも余裕を持たせながらやってほしい。別の場所で同様のことをやったときには、何か聞いても「原部局に確認しないと分からない」ということが結構多かった。こちらの観点で見るときと、計画を策定している現場の観点で視点が違うからだと思うが、そんなやりとりで会議が終わってあとはお預けみたいになってしまった。事前にある程度情報をいただいて考えて、準備いただけるのであればこちらからも事前に質問を出してみたいなこともあると、事務局のところでたくさん仕事が溜まってしまうということにならなくていいのかなと思う。少しでも実効性のあるところにお手伝いできたという思いで申し上げた。

【事務局】

今回の調査の時も、部会でまとめていただいたものを皆様にお送りして事前に意見を伺ったりしている。来年度もできるところはメールで送って事前に資料を調整するなりして、部会の方でスムーズにご審議いただけるよう進めていきたい。

【会長】

基本計画 2025 の期間中は難しいにしても、また次の目標を作らと思うのでその時に反映させていくとか、そういったことも含めてご検討いただけたらと思う。

【委員】

基本的なことかもしれないが、私は基礎調査部会の報告書をまとめるということで、調査データを見て担当のところを書くかと思うが、それと中間評価部会とのすり合わせは必要か。また、中間評価部会の推進状況のための材料は、市の方から、事業や計画などの色々なデータを見せていただくイメージか。

【事務局】

中間評価部会の際には、各局と私どもも含めた事業の推進状況と、先ほど見ていただいたそれぞれの事業目標に対する成果指標の推進状況を見ながら、こういった進捗なのかということを審議いただく。基礎調査部会では報告書案の作成などをしていただくが、それぞれの部会で審議していただいたものを、審議会全体会の皆様にもメール等でお送りして事前に見ていただいた上で、全体会を開催させていただこうと考えている。情報はそういった形で共有をさせていただきたいと思っている。

【会長】

それでは意見も出尽くしたようですので、この提案を承認していただけるか。

【委員】（承認）

【会長】

ありがとうございました。それぞれの部会の部会長については、全体会とのスムーズな連携を行うために、グループ1については、僭越ながら私が務めさせていただき、グループ2については新井副会長にお願いできればと思うが、よろしいか。

【委員】（承認）

（３）その他 今後のスケジュールについて

（事務局説明）

質疑応答

【会長】

私から質問だが、基礎調査部会は９月～１０月に報告書案の作成とあるが、これはどのくらいのレベルのものを提示すればよいか。

【事務局】

最終的な報告書の発行は１月～３月頃だが、１１月～１２月に開催する審議会全体会で骨子を皆さんにお示しするところがあるので、その骨子の作成までまずはさせていただきたいと考えている。骨子というのは、項目や、今回の調査で特に見えてきたところ、これまでの経年以外に書いたほうが良いことなどがあれば、そこで出していただくというイメ

ージをしている。

【会長】

いわゆるレジメというか、概要をまとめるみたいなことか。

【事務局】

その通り。最終の報告書を11月～12月のタイミングでまとめていただくのは難しいかと思うので、そのようなイメージで考えている。

4 閉会